

◎ フィギュアスケート・グランプリシリーズ

宮原知子さんが金メダル、本田真凜さんも躍動



宮原 知子さん



本田 真凜さん

11月24日～27日、フィギュアスケートのグランプリシリーズ最終第6戦・アメリカ大会がレークプラシッドにて開催され、体育会アイススケート部の宮原知子さん(文2)がショートプログラムに続きフリーも1位の高得点を出し、トータル214.03点で見事金メダルを獲得した。左股関節の疲労骨折による休養を乗り越え、復帰2戦目での優勝。宮原さんは「まさか優勝できるとは。つらい時期を乗り越えてよかった」としみじみ語った。

一方、今季からシニアに参戦した本田真凜さん(関西大

学高等部1年生)は、10月27日～29日に開催された第2戦・カナダ杯に出場。ショートプログラムは10位と出遅れたが、フリーは序盤で2連続3回転ジャンプを決めるなど、勢いに乗って3位となり、総合5位へと巻き返した。続く11月3日～5日に開催された第3戦・中国杯でも同じく5位に入賞した。

今後は2018年の平昌冬季オリンピック代表入りを懸けた全日本フィギュアスケート選手権大会での2人の活躍に熱い期待が寄せられる。

体育会野球部が関西学生野球連盟秋季リーグ戦で優勝!



山本 隆広さん 阪本 大樹さん

9月2日～10月26日に開催された関西学生野球連盟秋季リーグ戦において、体育会野球部が2季ぶり36回目の優勝を決めた。

10月1日の対近畿大学2回戦では、山本隆広さん(人3)が同連盟13年ぶりとなる史上2人目の完全試合を達成。続く11日の対立命館大学3回戦では、阪本大樹さん(経4)が完封勝利し、1982年の新リーグ発足後の新記録となる53イニング連続無失点の快挙を成し遂げた。阪本さんはその後も連続無失点記録を62イニングに更新する活躍を

みせ、最優秀選手、最優秀投手、ベストナインのタイトルを獲得。阪本さんは山本さんとともに特別表彰も受賞した。

また、この後、野球部は10月28日から大阪府南港中央野球場にて開催された第48回明治神宮野球大会関西地区代表決定戦(第15回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会)に挑み、11月1日の対大阪市立大学を2-0で勝利。11月10日に開幕した第48回明治神宮野球大会へ関西代表として出場したが、初戦で創価大学に1-2で惜しくも敗れた。

(写真提供：関大スポーツ編集局)

第37回「地方の時代」映像祭2017を開催



関西大学、日本放送協会、日本民間放送連盟、日本ケーブルテレビ連盟、吹田市が主催する「第37回『地方の時代』映像祭2017～地域だから見えるもの、地方だから伝えられること～」が、11月11日～17日、千里山キャンパスで開催された。初日には贈賞式が行われ、信越放送の『SBCスペシャル かあちゃんのごはん』がグランプリを受賞。本学からは「市民・学生・自治体部門」で、社会学部里見繁教授ゼミの『戦争が終わって僕らは生まれた』が奨励賞に選ばれ、本学の作品は6年連続での受賞となった。